

# 葉ネギ



## 育苗

育苗中散水時に使用 →

- 根っ酵素1000~500倍液 → 根を強くし、生長を促進。
- 花咲くCa液1000~500倍 → 葉を厚くし、充実させる。  
※7~14日間隔で交互に、葉の上からタツプリ散布する。
- 花咲くCa液1000倍を適宜灌水4日ごと交互に。  
※本葉4枚、定植7日前頃、花咲くCa液500倍液を散布する。

(10アール当り)

時期	方法	資材と施用法
本畑の土作り	なるべく早い時期に	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ラクトバチルス600g →排水がよく、肥切れしにくい肥沃な土を作る。</li> <li>●堆厩肥500kg以上</li> <li>●硫安80kg</li> <li>※もし通常の複合肥料なら、チッソ成分15kg程度。</li> </ul>
本畑の整地時	整地・ウネ作り時に全面散布、 またはウネ上に散布	<ul style="list-style-type: none"> <li>●畑の大将〈青〉60kg ※土壌pH:6.5以上と高い場合は田畑の大将〈赤〉を施す。</li> <li>●マンゾク粒状50kg → 生長促進、土壤病害対策。 ※特に速く生長させたい場合は、硫安20kgを追加。</li> </ul>
定植時	定植前後の灌水の時に	<ul style="list-style-type: none"> <li>●根っ酵素500倍液 → 初期の根張り促進、病害軽減。</li> </ul>
前半	葉面散布	<ul style="list-style-type: none"> <li>●根っ酵素500倍液を葉面散布 → 根・生長を促進。 ※前半は特に根の力をつけることが大事。 ※葉先までピンと立ち、葉先が枯れないように、根を強化。 ★特に生長が弱い場合、根腐れの場合は灌水施用。 原液3~10ℓを灌水。(300倍前後)</li> <li>●アミノ酸液500倍を葉面散布。 (チッソ補給:肥切れの時に)</li> <li>●花咲くCa液500倍 → 生育を引締め、葉の病害対策。 ※チッソ過多、灰色カビ、ベトが心配な時は、カルシウムを。</li> </ul>
追肥	定植後30日以降、 状態によって施用 ※同時施用可	<ul style="list-style-type: none"> <li>●硫安20kg</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●畑の大将〈青〉20kg ※土壌pH:6.5以上と高い場合は田畑の大将〈赤〉を施す。</li> </ul>
仕上げ	収穫前10日頃、葉面散布	<ul style="list-style-type: none"> <li>●花咲くCa液500倍 →葉を厚く充実させ、旨味が増し、品質が向上。</li> </ul>